



救急医療情報キットの配布について

突然の災害や急病など救護を

受けなければならないことが起きたら！

ひとり暮らしの方はもちろん、家族がいても駆け付けた救護者や救急隊員に必要な情報を冷静に伝えることはなかなか難しいものです。そんな時のために常備しておくことと安心なのが、「救急医療情報キット」です。

「救急医療情報キット」とは、自分の氏名、年齢、持病、かかりつけ医、緊急連絡先などの情報を記入した用紙を円筒形のプラスチック容器などの中に入れ、冷蔵庫のドアポケットに保管しておくことで緊急時に活用するものです。

桜地区でもこの「救急医療情報キット」を全家庭に1セット配備することにしました。

下記の手順に従って保管してください。

1. 「救急医療情報キット」と書いた緑色の紙は文字が分かるようにして、容器の内側に丸めて入れてください。
2. 救急車の絵が描かれている表示マークは、1枚はく冷蔵庫ドアの上部に表示>して下さい。もう1枚の表示マークはくプラスチック容器のふたの上か側面のよく分かるところに表示>して下さい。
 ※ 記入例の書いたプリントの玄関内側上部はプラスチック容器に訂正して下さい。
 ※ 玄関ドアや玄関内側上部には防犯上よくないので貼らないで下さい。
3. 容器の中に入れる「救急医療情報カード」は記入例を参考に書ける範囲で記入して下さい。変更があったらその都度ご記入下さい。
 (2人分のカードしか入っていませんので必要な分はコピーをして下さい。)
4. カード記入後、丸めて容器の中に入れて冷蔵庫のドアポケットに保管してください。

裏面につづく

回 覧								

防災備蓄倉庫ってご存じですか？

四日市市で災害が発生し、緊急に防災資機材が必要になった時、5か所の指定避難所(桜台小・桜小・桜中・西高校・市民センター)にある「四日市市防災備蓄倉庫」からその対応に必要な資機材を使用します。資機材は発災直後の対応として備蓄されていますが、一覧表のような資機材が倉庫内にあるということを知っておいてください。

また、この倉庫は桜地区自主防災協議会の災害対策本部員と防災運営委員が毎月1回、資機材の数量確認や状態確認等の点検を行って四日市市に報告しています。

桜地区には防災備蓄倉庫は下記5か所と、水防倉庫3か所(市民センター、桜町西及び智積町)が設置されています。

防災備蓄倉庫設置位置



↑ 桜地区センター防災備蓄倉庫



↑ 桜小学校防災備蓄倉庫



↑ 桜台小学校防災備蓄倉庫



↑ 桜中学校防災備蓄倉庫



↑ 四日市市西高校防災備蓄倉庫



← 防災備蓄倉庫防災資機材収納状況(桜台小学校)

防災備蓄倉庫配備資機材一覧表

品名	桜小学校 桜台小学校	桜中学校	四日市西高校 市民センター
ビスケット	8箱	8箱	8箱
アルファ米 (1箱50食分)	10箱	10箱	10箱
泗水の里 (500ml×24本)	7箱	7箱	7箱
ウォータータンク	3	3	3
毛布(10枚×10箱)	100	100	100
ヘルメット	10	10	—
のこぎり	5	5	—
スコップ	5	5	—
鎌	5	5	—
つるはし	5	5	—
ハンマー	5	5	—
金てこ(パール)	5	5	—
とび口	5	5	—
ハンドマイク	3	3	3
万能おの	5	5	—
コードリール	5	5	4
担架	3	3	—
救急箱	4	4	4
脚立	1	1	—
リヤカー	1	1	1
仮設トイレ(マンホール対応)	1	1	—
簡易トイレ	10	10	10
簡易トイレ用テント	10	10	10
発電機	2	2	2
ガソリン携行缶	2	—	—
カセットボンベ (48缶×2箱)	—	96	96
投光機+マルチスタンド	5	5	—
防塵マスク (50枚/1箱)	50	50	—
衛生用品 ①大人用 ②子供用(男女、サイズ別5種類)	各1箱	各1箱	各1箱
マスク (50枚/1箱)	1	1	2
照明セット	1	1	1
汚物収納袋	4	4	4
プライベートルーム	3	3	3
工具セット	1	1	—